

2023 年度

リカレント教育プログラム

受講者募集要項

大阪医科薬科大学 看護キャリアサポートセンター

リカレント教育プログラム

超高齢社会、引き続き COVID-19 への対応等による看護需要の増大、医療ニーズの多様化・複雑化に対応できる人材の確保の必要性から、潜在看護師の復職への期待が高まっています。しかし、復職やライフスタイルに合わせた働き方への不安を抱えておられる方も少なくありません。本プログラムでは、大阪医科薬科大学が関係諸機関と連携しながら、短期間で就職・転職につながるプログラムを提供し、復職を希望される方々を応援します。

※「リカレント教育」とは、一般的に「社会人における学び直し」といわれ、職業上必要な知識・技術を習得するための教育のことをいいます。

※本プログラムにおける「潜在看護師」とは、離職者のみならず、非正規雇用者、他施設への転職希望者を含みます。詳しくは、5 ページ「応募資格」の欄をご確認ください。

1. プログラムの目的

このプログラムは、就職・転職を希望されている潜在看護師の方々のライフスタイルや働き方に合わせたキャリアアップを支援します。個人の希望を重視したテラーメイドの実践強化型カリキュラムにより、希望する職場に復帰するために必要な知識と技術、さらにワンランク上の自分を目指した新たなスキルを身につけ、地域課題に対応できる実力と自信の獲得を支援し、再就職につなげることを目的としています。

2. 学習目標

本プログラムでは、ベーシックプログラムとスキルアッププログラムを準備しています。ベーシックプログラムは必修科目であり、スキルアッププログラムは選択科目です。

<プログラム共通目標>

- (1) 受講生個々が自分のキャリアデザインができる
- (2) 医療・看護をとりまく現状を理解し、看護の役割と機能を考察できる
- (3) 情報リテラシー（医療情報の活用）、医療安全、看護倫理に関する基本的な知識を習得できる
- (4) 高齢者の理解を深め、高齢者看護および認知症のある人の基本的ケアの方法を習得できる
- (5) 感染に関する最新の知識と感染予防に関する技術を習得できる
- (6) 基礎的看護技術を習得できる

<スキルアッププログラムの目標>

- (1) 選択した分野に関する専門性の高い知識と技術を習得できる
- (2) 臨地実習を通して、対象のニーズに沿った看護計画の立案・実施・評価ができる

3. プログラムの概要

1) ベーシックプログラム

看護師として再就職・転職を希望する方に対して、短期間で集中的に看護の基礎力を育むプログラムです。

期間：9月～10月（2回/週：水・金）

講義：カリキュラムに応じて対面・一部オンデマンド授業の実施

演習：高機能シミュレーターなどによる看護技術演習、グループワークなど

実習：慢性・回復期病棟、訪問看護ステーションで見学実習

2) スキルアッププログラム

より専門的な知識やスキルを身につけて再就職・転職を希望する方に対して、実践力を強化するプログラムです。

期間：10月～11月（1回/週）

講義および演習：原則、対面授業

※講義の一部をオンライン（双方向型）で受講できる場合もあります。

実習：慢性・回復期、急性期病棟

3) キャリア教育・就職支援

- ・キャリアコーディネーターと共にキャリアデザインを考えていきます。
- ・面談によるサポートと就職支援を行います。
- ・就職説明会を計画しています。

4) 履修について

- (1) テーラーメイドカリキュラムにより、週2～3日の受講となっています。
 - ・スキルアッププログラムは、希望する科目のみの受講です。
- (2) 授業時間は平日 10:00～15:50（実習によって変更あり）です。
- (3) 一部授業では、オンライン（双方向型）を取り入れています。
- (4) 看護技術に関する e-learning システムを導入しています。

5) 修了要件

ベーシックプログラム全科目の履修を修了要件とします。

4. 授業科目

区分	科目名	主な学習内容	時間(50分)	
キャリアデザイン科目	キャリアゼミナール	受講に係る心構え、職業意識等、 復職看護師からのメッセージ、トピックス 講演、交流会等、 研修のまとめ、交流会等	3	
	キャリアデザイン	自己分析、キャリアデザイン、時間割作 成、復職相談等	2	
ベーシックプログラム	看護実践基礎科目	医療・看護の動向	医療・看護を取り巻く社会状況等	1
		情報リテラシー	医療とデータサイエンス、電子カルテシス テムと看護記録、情報倫理等	2
		医療安全	医療安全とリスクマネジメント、医療事故 防止対策、リスク分析等	3
		看護倫理	看護の法的責任と倫理、倫理的問題と対応	3
		ヘルスアセスメント	ヘルスアセスメント、事例検討等	3
		看護技術演習	バイタルサイン	28
			安楽な体位とポジショニング	
			清潔の援助技術（清拭・口腔ケア）	
			食生活の援助技術（経腸栄養・胃ろう）	
			呼吸を整える援助技術（吸引・吸入） 酸素療法	
			検査における援助技術（採血・血糖測定）	
			与薬における援助技術（点滴・皮下注射・ 筋肉注射）	
			救命処置（一次救命処置、AED、心停止 時の4つに心電図波形、除細動適応）	
			皮膚・創傷の管理技術（褥瘡など）	
排泄障害に伴う援助技術（導尿・浣腸・摘 便）				
高齢・認知症ケア	高齢者看護、認知症ケア等	4		
感染症とケア	感染症とケア、COVID-19の対応等	4		
慢性回復期見学実習	内科系、回復期リハビリテーション、療養 病棟での現場実習	4		
訪問看護見学実習	訪問看護ステーションでの現場実習	4		

区分	科目名	主な学習内容	時間(50分)	
スキルアッププログラム	看護実践発展科目	社会保障制度	医療保障制度、介護保険制度、障害者総合支援法等	3
		腎不全とケア	腎不全とケア、透析患者の看護、透析機器の取扱い等	5
		心不全とケア	呼吸、循環、の解剖生理、心臓リハビリテーションにおける看護	3
		リンパ浮腫とケア	リンパ浮腫とケア、リンパマッサージ等	5
		がん緩和ケア	がん緩和ケア、薬物療法と症状マネジメント	5
		子どもとケア	子どものコモンディーズとその対応、プレパレーション等	5
		看護に必要な生体診断	生理学的検査、レントゲン検査、エコーの実際など	5
		慢性期回復期実習	内科系、回復期リハビリテーション、療養病棟での看護計画に沿った看護実践	10
		急性期実習	急性期病棟シャドウイング実習	5

5. 研修期間中の注意事項（詳細は手引きをお配りします）

- 1) 原則、ベーシックプログラム（2回/週水・金）は全日程出席できることが受講条件となります。やむを得ず欠席される場合は、必ず事前に事務局にご連絡ください。
- 2) 研修期間中に使用する名札、図書カード、ロッカーキー、白衣（2枚）は当センターより貸し出します。研修期間が終了すれば全て返却していただきます。
- 3) 感染拡大防止や実習・演習を安全に実施していただくために、「看護職向け賠償保険」の加入と以下の予防接種をお願いしております。
 - ①麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎（4種感染症）の抗体価確認
 - ②B型肝炎の抗体価確認
 - ③コロナワクチン接種を3回接種していない場合には、実習当日に抗原検査を実施し陰性確認後実習となる場合もあります。
- 4) 授業の前1週間より毎朝起床時に検温を行い、送付された健康観察表に記入してください。受講開始後は、毎日持参して担当者に報告してください。

6. 応募について

1) 定員は 20 名程度です。

2) 応募資格

以下のいずれかに該当する方とします。

- ・看護師の資格（准看護師除く）を有し、大阪府内で再就職・転職を希望されている方
- ・子育てや介護等により離職期間がある看護師で再就職を希望されている方
- ・退職後の看護師で、再就職を希望されている方
- ・非正規雇用の看護師で、正規雇用としての就職を希望されている方

但し、現在在職されていて体調面などの理由で休職中の方は、応募資格から除外となります。

3) 受講に必要な費用

受講費用

①ベーシックプログラム：7,000円（全プログラム・実習含む）

②スキルアッププログラム：1回の授業（50分）250円

実習費用は1日1,000円

通学や実習先までの交通費、当研修に必要な保険等に関しては自己負担となります。

4) 応募書類

- ・履歴書
- ・看護師免許証の写し

※履歴書はダウンロードしてご記入の上、看護師免許証の写しと一緒に郵送してください。

※お送りいただいた応募書類は、返却いたしませんのでご了承ください。

5) 書類の募集期間

2023年7月18日（火）～7月28日（金） 当日消印有効

6) 受講決定について

応募資格を満たしていない場合は、受講できません。

可否通知については、面談終了後の8月以降に郵送します。

電話によるお問い合わせには対応しかねます。

7. 書類提出先・問い合わせ先

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 看護キャリアサポートセンター

※封筒表面に「リカレント教育 受講手続き書類在中」と朱書きのうえ送付ください

Mail : k-career@ompu.ac.jp